

淡水専用

ガソリンエンジン式浄水装置

Cycloclean[®] シクロクリーン
1500

ガソリンエンジンポンプで、
飲み水なら1時間に約1,500ℓ(750人分)、
生活用水なら約2,000ℓを造水。



自転車一体型浄水装置

NEW

Cycloclean[®]

自転車を漕ぐだけで、
1時間に約300ℓ(150人分)の飲料水を作る。



いざというとき
その場で飲み水を造る。

プレフィルター・ハイブリッド活性炭フィルター、
MF中空糸膜の3つのフィルターを搭載。
上水道の水源となる河川水、湖沼水、井戸水、雨水、プール
防火水槽水などから、素早く飲み水を造り出す。



守ろう
ライフライン

日本ベーシック株式会社

Nippon Basic Co.Ltd

人が一日に必要な飲料水は2ℓ。 災害直後の3日間の飲み水を確保することが大切です。

Cycloclean®シリーズは、「淡水用移動式浄水装置」。
災害等の緊急時に、現地の水源から飲み水を造ることができます。

Cycloclean®

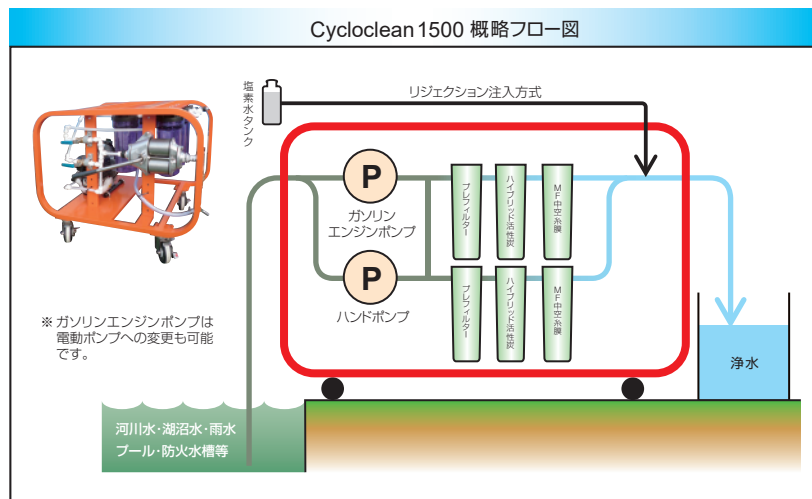
飲料水の水源

上水道の水源となる河川水、湖沼水
井戸水／雨水／プール
防火水槽水など

Cycloclean® 1500

ガソリンエンジンポンプ型浄水装置

Cycloclean 1500は、1ミクロン以上の異物を除去するプレフィルタート、
農薬や臭いを除去するハイブリッド活性炭フィルター、細菌を通さないMF中空糸膜フィルターを2系列搭載。
ガソリンエンジンポンプで地域のプールや河川などから水を汲み上げ、無菌で安全な飲料水を1時間に約1,500ℓ、
生活用水なら1時間に約2,000ℓを造水します。

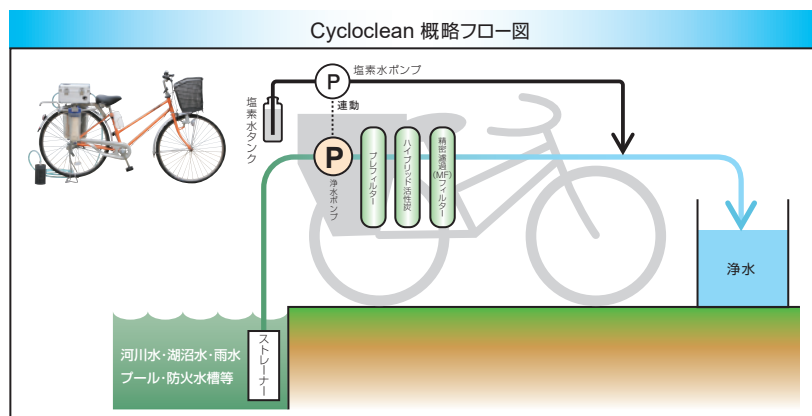


仕 様	
品 名	シクロクリーン1500
エ レ メ ント	精密ろ過 (MF) 膜
分 離 レ ベ ル	除菌・除濁・脱臭
動 力	ガソリンエンジンもしくはハンドポンプ
燃 料 容 量	無鉛レギュラーガソリン 0.5ℓ
処 理 能 力	淡水から25～33ℓ/分
運 転 時 間	約1時間(吐水量 約25ℓ/分のとき)
使用可能原水	上水道の水源となる河川水、湖沼水、井戸水、雨水、プール、防火水槽水など
外 形 寸 法	W620mm × D800mm × H670mm
装 置 質 量	通水前 約50kg
付 属 品	浄水用ホース、吸水ホース、塩素濃度測定材、ホースバンド×2、フィルターレンチ、取扱説明書

NEW **Cycloclean**

自転車一体型浄水装置

Cyclocleanは、プレフィルタートとハイブリッド活性炭フィルター、MF中空糸膜フィルターを1系列搭載。
自転車一体型で、災害時に車で行けない場所にも素早く到着でき、
ペダルを漕ぐだけで、地域のプールや河川などから水を汲み上げて、1時間に約300ℓの無菌で安全な飲料水を造り出します。



仕 様	
品 名	シクロクリーン
エ レ メ ント	精密ろ過 (MF) 膜
分 離 レ ベ ル	除菌・除濁・脱臭
処 理 能 力	淡水より5.0ℓ/分
使用可能原水	上水道の水源となる河川水、湖沼水、井戸水、雨水、プール、防火水槽水など
外 形 寸 法	L1,780mm × W580mm × H1,100mm
装 置 質 量	約50kg
付 属 品	ストレーナー、取水ホース、塩素濃度測定材、グリス貯水用ポリ袋(20ℓ)、フィルターレンチ、取扱説明書

New Cyclocleanは、日本・アメリカ・中国・台湾の4カ国の特許を取得しています。

■ 注意事項 ●プレフィルタート/ハイブリッド活性炭フィルターは、ご使用地域の水質によって変わることがあります。●原水の種類等、詳しい内容は技術資料をご参照ください。●ご使用にあたっては、取扱説明書をご参照ください。●本カタログは、記載情報の適用によって得られる結果及び各製品の安全性・適合性について保証するものではありません。ご使用にあたっては、目的に応じて各製品の安全性・適合性をご確認ください。●本カタログの内容及び仕様等は、予告なく変更する場合があります。

製造元



日本ベーシック株式会社

Nippon Basic Co., Ltd

お問い合わせは・・・

〒211-0053 神奈川県川崎市中原区小田中2-42-3-301

TEL / FAX. 044-754-2892

E-mail: nipponbasic@ceres.ocn.ne.jp

http://www.nipponbasic@ecnet.jp/

シクロクリーン1500の
製品紹介ビデオは、
こちらからご覧いただけます。



災害で一番不安になるのは、 飲み水かもしれない。

ガソリンエンジン式移動型浄水装置

Cyclo clean
1500



1時間で750人分の飲み水を造る方法

日本ベーシック株式会社 勝浦 雄一

火は起こせても、水は造れない

偏った意見かもしれませんが、大きな地震や水害によって生活に必要なライフラインが止まったとき、命の危険を一番感じるのは「水の枯渇」ではないでしょうか。

電気・ガス・水道が止まった中で、本格的な救援活動が始まるまでには3日かかると言われています。

この間、焚き火で食べ物を温め、寒いときは暖を取ることができます。

ろうそくがあれば、明かりを灯すことができます。

ですが、ペットボトルの水を備えていたとしても、飲み水の他に生活や身体を清潔に保つことを考えると、とても十分な量は備蓄できていないのではないのでしょうか。

そして、厄介なことに、飲み水は火を起こすように簡単には造れないのです。

裏を返して、逆の言い方をすれば、飲み水を確保できる環境を整えておくことで、地域の人たちの不安や不満が少なくなることにつながるのではないのでしょうか。

不安を煽るような書き方をしていますが、近年国内で頻発している台風・集中豪雨・地震・落雷などの自然災害は単なる異常気象ではなく、地球規模で気候変動が起きていると捉えた対応が必要だと感じています。

日本ベーシックは、災害用の浄水装置を開発しています。ご家庭用の浄水器との違いは、災害等で断水が起きたときに、川や池、プール、雨水の貯水槽などの水道以外の水から飲み水が造れることです。

もちろん、清潔で安全な水であることは言うまでもありません。

大容量の飲料水を生成するシクロクリーン1500は、移動用キャスター付ですので、水源付近に運んでお使いいただけます。停電の下でも使えるガソリンエンジン式ポンプで水源から水を汲み上げ、3連×2系列の高性能ろ過フィルターを通してゴミなどの異物、農薬や臭い、大腸菌などの細菌類を除去した安全な水を1時間に1,500ℓ～2,000ℓ生成します。一人が1日に必要な飲料水は3ℓ。シクロクリーン1500は、500～700人分の飲み水を1時間で造ることができます。ガソリンがなくなっても手動で1時間に600ℓの浄水ができるハンドポンプも装備しています。

国による救援が始まるまでの自助共助において、自治会や地域コミュニティは重要な役割をお持ちです。

生活水を確保して、地域住民の不安を一つでも解消することは、

被災しても、地域としてがんばる気持ちにつながります。

担当者がご説明に伺います。お気軽に当社窓口にお申し付けください。

当社のホームページで商品説明のCMもご覧いただけます。

皆さまからのお問い合わせを心よりお待ちしております。



日本ベーシック株式会社

Nippon Basic Co., Ltd.

〒211-0053

神奈川県川崎市中原区上小田中2丁目42番3-301号

TEL/FAX 044-754-2892

<http://www.nipponbasic.ecnet.jp/>